



生駒市立鹿ノ台小学校

鹿小だより



鹿ノ台
小
学
校

令和 6年 5月 2日

第 3 号

5月の全校朝会

5月の全校朝会をリモートで行いました。できるだけ全校で集まれる機会を持ちたいと考えていますが、この日はあいにく短縮授業の日。体育館に全校が集まるには時間が足りません。そこで、各教室と校長室をリモートでつないで全校朝会を開きました。生徒指導の先生からは、みんなが安心・安全に過ごすために大切なこととして、5月の生活目標の説明がありました。



「ありがとう」あふれる学校に

始業式では、なってほしい鹿小の姿の1つとして、「あいさつが飛び交う学校」という話をしています。



今回の全校朝会では、その2つめとして、給食配膳室での様子を例に挙げながら、「ありがとうの言葉であふれる学校」にしようと呼びかけました。

給食を食べ終えて片づけた学級は、1時ごろになると給食配膳室へ食缶や食器、トレイ、ごはん箱などを戻しに行くことになっています。1年生も力を合わせて運んでいます。給食配膳室

に近づくと、給食委員会の5、6年の児童が待ち構えていて、食器や食缶、トレイを給食用コンテナの中へ収納したり、ごはん箱を受け取って中身を移し替え満タンにして積み上げたりしてくれるのです。その給食委員の子どもたちに、「お願いします」「ありがとう」と言って、食器やごはん箱を手渡す学級の子どもたちを見かけることがあります。委員会の人たちは、「ありがとう」を言ってもらいたいからやっているわけではありません。学校のために、みんなのために欠かせない大切な仕事であることにやりがいを感じて、当たり前のようにやってくれています。でも、何も言わずに渡すよりも、僕たちのために頑張ってくれているんだなと感じて、「ありがとう」と言って、食缶を手渡せば、委員会の人もしっかりと気持ちがいいことでしょう。言えた人も気持ちがよくなると思います。ありがとうと言える人は、相手が、自分や人のために頑張っているという事実気づける人です。人のために頑張る人とその頑張りに気づける人がたくさん増えれば、鹿ノ台小学校はもっともっと素敵な学校になることでしょう。

私は、7時50分ごろから8時ごろまでは西門で地域の方と一緒に交通整理やあいさつをしています。

8時から、昇降口付近に移動して西門や東門から登校してくる子どもたちを出迎えるようにしています。少し離れたところから目を見て顔を見て声をかけるタイミングを計るからです。たくさんの子どもたちが、自分からあいさつをしてくれるようになりました。顔をこちらに向けて、お辞儀をしてくれる子も多いです。そして、私とのあいさつを待ってくれる子もいます。だからこそ、できるだけ一人ひ

朝の挨拶余話

とりの顔を見て、ひとりに1つのあいさつをすることを心掛けたいと思っています。

昇降口付近では、8時10分のチャイムを合図に運動場へ駆け抜けていく元気な姿も見られます。その子たちには、「おはよう」や「いってらっしゃい」、戻ってきた子には「お帰り」と声をかけます。「いってらっしゃい」と言われて、「おうちみたい」と言った子もいました。元気に遊びに行き、けがせず戻ってきてほしいと思って「いってらっしゃい」と声をかけています。



あいさつは、「私はあなたがそこにいることを知っているよ、気が付いているよ、いつも気にしているよ」といった「相手の存在を認める」メッセージです。「ありがとう」は、相手の行為への気づきの表明でもあります。「おはよう」「ありがとう」「だいじょうぶ」など、人と人がつながりあうこうした言葉を大切にしたいと願っています。



花の生存をかけた大作戦 ～5年理科の授業から～

5年生の理科では、植物の花のつくりと受粉のしくみについての学習をしていました。

「おしべとめしべ、花びらにがく、めしべの柱頭におしべの花粉がついて…」と勉強するところです。

この日(4月25日)に見学に行くと、ツツジの花を観察していました。観察して気が付いたことを子どもたちが次々に発表していききました。「めしべの先に『大』の字がある」という発見がありました。ルーペで覗くと確かに、大の字があります。これは、花粉が付きやすい工夫だそうです。そのほかに「めしべやおしべが同じ



発見したことをノートに書き込む

方向に向いている」と「点々模様が付いている花びらがある」という2つの発見は、ツツジの実にしたたかで健康な子孫を残すため生存をかけた大作戦というものでした。担当の理科の先生は、「なぜだろうと不思議に思い、実験・観察することが科学の出发点です」と言います。今まで何気なくぼんやりと眺めていたツツジの花を見る目が変わるような気がしました。先日、ツツジの花を飛び回るクマバチを見かけました。点々模様が付いた花びらの付け根に顔を突っ込んでいました。よく見ると腹のあたりには花粉がたくさん付いていました。

Xより 一年生 はじめての給食

1年生最初の給食の日でした。給食当番のお仕事や配膳の仕方を学習してから給食着に着替えて準備を始めました。給食着は「昨日おうちで一度練習で着てみたから」と上手に着替えています。食器やトレイ、食缶などを当番の1年生が協力して配膳台に運び込んだ後、配膳です。トレイに大おかず(豆腐の味噌汁)とお箸、

ストローをのせて一巡目。二巡目は牛乳とご飯、三巡目に小おかず2皿(鰯の天ぷらとがめ煮)を手を持ち自席のトレイに運びます。大おかずの盛り付けとがめ煮の盛り付けは先生が、天ぷらは1年生の子が担当。たくさん子ども達が盛り付けられた分をしっかりと食べることができました。



X(旧twitter)では平日のほぼ毎日、行事や授業、学校生活の様子など小学校出来事を投稿しています。登校時の何気ない児童とのやりとりの一コマを載せていることもあります。少しでものぞいていただけたら幸いです。投稿で使用する写真は、SNSの性格上、後ろからの撮影にしたり、写真の画質を落としたり加工したりして、個人の顔が判別できないようにしています。



鹿ノ台小学校 @Ikoma shika_e2

